

特定非営利活動法人気候ネットワーク 2007年度事業報告

国内外の動向

2007年度は、国際的には京都議定書の2013年以降についての交渉が本格化し、12月のCOP13/CMP3（インドネシア・バリ）では、2013年以降の枠組みに関する合意に向けた前進があった。

国内では「京都議定書目標達成計画」の見直しが行われた。第一約束期間の開始にあわせて、対策の強化が求められていたが、課題の残るものとなってしまった。

地域レベルでは、先進的事例の拡大やネットワーク化などが進んだところもある。また地域全体で、大幅削減の目標や計画を策定し、地域の特色を活かして温暖化防止型地域の形成に向けているところも出てきた。

重点的な活動

気候ネットワークは、昨年度、COP13/CMP3対応と「京都議定書目標達成計画」の見直しに関する活動を中心に行った。またG8サミットNGOフォーラム関連の活動、地域との連携を広める活動も展開した。2008年には、気候ネットワーク設立から10年を迎え、京都議定書の第1約束期間も開始することから、新たな段階へのステップにつなげていくことを目指した。

国際交渉では、バリでのロードマップに合意できるかどうか焦点であった中で、京都議定書の継続・進展を訴える活動も行い、ここ数年では最も多くの人々がバリ会議に参加した。ロビー活動、Kikoの発行に加え、10周年記念イベントも開催した。2009年末までの合意に向けて交渉していくという成果となり、マスコミの報道で抜け落ちている部分を伝える役割も果たした。

国内では、「京都議定書目標達成計画」の見直しが継続されていたことにあわせて、NGOからの評価・分析を行い、抜本的な政策強化が必要であるとの提案を行った。また、温暖化防止情報開示訴訟も継続中であり、大規模事業者の排出量把握・分析も行った。セミナー・シンポジウムを開催して、情報の共有・議論を行った。市民向けに、情報を提供し、適時プレスリリースを行い、提言をアピールした。この活動から「気候保護法（案）」につながっていった。

これまでの、地域の活動実践をつづけながら、地域レベルの政策導入、制度づくりにつなげていく戦略を検討した。これまでの調査や冊子作成をもとに書籍「市民・地域が進める地球温暖化防止」を出版した。

「市民が進める温暖化防止2007」シンポジウムでは、10年の振り返り、国際的な最新状況把握、各テーマの専門的議論ができた。新しく設けた金融に関する分科会を含めて7分科会及びG8学習会を実施した。京都議定書10周年交流会、ツバル展示もあわせて開催した。

年度末から「温暖化政策トップランナー」キャンペーンを開始し、2008年度の活動に向けた準備を進め、法令集「気候変動に関する欧米の法制度（仮訳）」を発行した。

事業区分ごとの活動リスト

1 市民啓発・情報提供

(1) 連続公開セミナー（京都）

(2) 気候ネットワーク連続勉強会（計画見直し関連）（東京）

(3) セミナー・シンポジウムの開催

- ・ IPCC第4次報告書セミナー（6月2日）
- ・ 温暖化防止市民シンポジウムの開催（6月16日）
- ・ 京都議定書目標達成計画見直し・提言シンポジウム（東京、9月22日）
- ・ COP3から10周年・市民のひろば（11月10日）
- ・ 市民が進める温暖化防止2007（11月24-25日）
- ・ COP13/CMP3報告会（東京・京都）
- ・ 地域温暖化対策パートナーシップ会議（広島・岡山）

(4) 情報の整理・発信

- ・ ニュースレター（第54号～第59号）ストリート（第25号～第30号）発行
- ・ 国際交渉通信「Kiko」の発行
- ・ FAX・電子メールニュース（第243号～第266号）発行
- ・ 書籍「市民・地域が進める温暖化防止」の共同出版
- ・ ホームページの改訂・更新
- ・ 京都議定書目標達成計画・市民向けパンフレットの作成
- ・ コミュニティFM「ラジオカフェ」での放送

2 調査・研究・提言

(1) 京都議定書目標達成計画の見直し

(2) 炭素税等の調査・研究と提言

(3) 情報公開訴訟と開示情報分析

(4) 全国の先進事例、ネットワークの取り組み調査・研究

- (5) 自然エネルギー普及
- (6) 温暖化防止教育
- (7) 地域の家庭部門削減の仕組みづくり
- (8) 京都市温暖化対策の評価分析と提言

3 各地での取り組みの経験交流・促進

- (1) 環境関連イベント・シンポジウム、ネットワークなどとの交流
- (2) 全国省エネラベル協議会・京都省エネラベル協議会との連携
- (3) 首都圏の自治体・地域のNGOとの連携・協力
- (4) 炭素税研究会との連携
- (5) エネルギー関係団体との連携
- (6) 消費者団体等との連携
- (7) ストップ・フロンとの連携
 - ・「オゾンキッズキャンプ2007」への協力
- (8) 地球温暖化防止京都ネットワークとの連携
- (9) 自然エネルギー市民の会との連携
 - ・市民共同発電所全国フォーラム（大阪）への参画
- (10) きょうとグリーンファンドとの連携
- (11) 各地の自然エネルギー学校との連携
- (12) 全国地球温暖化防止活動推進センターとの連携
 - ・自然エネルギーハンドブックの作成
- (13) きんき環境館との連携
- (14) インターンの受け入れ
 - ・立命館大学、損保ジャパン環境財団、京都精華大学、等

4 国際交渉・政策決定への参画

- (1) COPMOP3へ参加（政府代表団・他のNGOとの情報交換、情報提供）
- (2) ADB京都総会・NGOフォーラムへの参加・ワークショップ開催
- (3) G8サミットNGOフォーラムへの参加
- (4) CAN-Jへの参加
- (5) 審議会等の政策動向ウォッチ
- (6) 中央政府・国会へのロビー
- (7) 自治体等への働きかけ、政策提言

(8) 将来枠組みに関する検討

5 国内外の市民・NGOへの支援

- (1) 地域温暖化対策促進のための支援・交流
- (2) 地域での講演活動など
- (3) 都道府県地球温暖化防止活動推進センターや地域協議会への協力
- (4) 京のアジェンダ21フォーラムへの協力
- (5) 京エコロジーセンター活動への協力

委託・助成プロジェクト

- (1) 京都市エコライフ・環境家計簿調査
- (2) 京都市こどもエコライフチャレンジ事業
- (3) 京都市家庭モデル調査事業
- (4) 京都府宮津市地域新エネビジョン策定
- (5) 京のアジェンダ21フォーラムとの連携
 - ・省エネ相談所の実施
 - ・京都市温暖化政策提言
- (6) 京エコロジーセンターとの連携
 - ・自然エネルギー学校・京都（第9期）実施
 - ・太陽光パネル貸出事業
 - ・省エネ相談所実施
- (7) 環境自治体会議との連携
 - ・京都府八幡市環境基本計画見直し支援
- (8) 大学生向けの省エネキャンペーン
- (9) 名古屋市家庭調査